



日本共産党 荒川区議会議員
Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

820 2022年1月16日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所 &fax
3805-0504
荒川区町屋5-3-5

定例法律相談
2月7日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

オミクロン 感染対策

感染対策のいっそうの強化と合わせて 迅速な3回目ワクチン接種と検査拡大を

集団接種会場

ファイザーワクチン
2月3日~サンパール荒川・尾久ふれあい館
モデルナワクチン
1月20日~ラングウッド
2月3日~町屋ふれあい館
0120-027-030又はネット予約専用サイトで

65才以上で昨年6月に2回目を接種した方には接種券がすでに届いていると思われます。

64才以下の方は2回目の接種から8カ月経過後接種可能で順次送付。接種券が届いたら集団接種または個別接種を予約。

7月18日まで接種した方には1月21日に発送。19日~31日までに接種した方には1月28日に発送。8月以降に2回目を接種した方には6カ月を経過した方に2月4日から順次発送。

荒川区でもオミクロン株が急速に拡大しています。命を守るために、3回目のワクチン接種と一緒に「どこでも」「誰でも」無料でPCR検査の大規模な拡大が急がれます。

3回目のワクチン接種

オミクロン株…命を守るための緊急対策を求める

日本共産党は、オミクロン株の感染拡大から命を守るために次のような緊急対策を政府に求めています。

重症化リスクの高い高齢者などを中心に、6カ月後の3回目ワクチン接種を、最大限、迅速に行うこと。

高齢者施設や医療機関に対して、積極的な定期検査を行う方針を明確に打ち出し、自治体のとりくみを全面的に支援すること。また、無症状者を対象に「いつでも、誰でも、無料で」受けられるPCR検査を全国的に行うとともに、陽性者を保護すること。

有症者を自宅に決して置き去りにせず、重症化を防ぐ医療を提供するために、地域の医療機関の連携と体制強化をはかること。

発熱外来の体制支援への補助金の復活、診療報酬の引き上げなど、医療機関への十分な支援を行い、保健所の恒常的な職員増など体制強化にとりくむこと。

受ける場所
検査事業者は都内のウエルシア薬局・木下グループCRセンターなど約180

検査の流れ
○検体採取の30分前からは飲食・うがい・歯磨き・喫煙等は行わない
○身分証明書を持参する
○当日来た順に検査。
申込書記入。検査キット
がなくなり次第終了
PCR検査は後日メールで・抗原検査はその場で

感染している可能性に不安を抱える方やあらかじめ感染不安を解消しておきたい事情の(1月31日まで)健康上の理由によりワクチン接種を受けられない方



まちの話題あれこれ

新成人のみなさんおめでとうございます！

希望ある未来に向かって歩みをこいっしょに

今年の参加対象は、180名でしたが、出席は、85名でした。1000名近くが参加していました。オンラインでの実施となりました(下写真)。

昨年は、コロナ禍で成人式は中止でした。今年は、オミクロン株の急拡大の中、出身中学3校毎3部に分けての開催になりました。また式典はオンラインでの実施となりました。

今年の参加対象は、180名でしたが、出席は、85名でした。1000名近くが参加していました。オンラインでの実施となりました(下写真)。

まちの話題あれこれ

ともあれ、希望の持てる社員です。

新成人のみなさんおめでとうございます！

希望ある未来に向かって歩みをこいっしょに

今年の参加対象は、180名でしたが、出席は、85名でした。1000名近くが参加していました。オンラインでの実施となりました(下写真)。

昨年は、コロナ禍で成人式は中止でした。今年は、オミクロン株の急拡大の中、出身中学3校毎3部に分けての開催になりました。また式典はオンラインでの実施となりました。

今年の参加対象は、180名でしたが、出席は、85名でした。1000名近くが参加していました。オンラインでの実施となりました(下写真)。

まちの話題あれこれ



会をともに築くために私たちもがんばらねばと決意する日もありました。横山幸次

区が「パートナーシップ制度」導入へ今年4月からの運用開始をめざす

1月12日開催の総務企画委員会に荒川区は、「同性パートナーシップ制度」の導入すると報告しました。



同性パートナーシップ制度に関しては、昨年4月26日開会の荒川区議会本会議で同趣旨の陳情が採択されています。しかし以後区側から具体化についての報告はありませんでしたが、東京都の動きもあって導入に踏み切ることになったものです。条例でなく要綱での実施するようです。

内容は「誰もが自分らしく生きることをめざし、届け出に基づき区が受領証を交付するとしています。

今後2月にパブリックコメント実施、4月に区議会に報告し運用を開始するとしています。

裏面 まちづくりの課題 住民税非課税世帯給付金など

